

「よりよい食生活を目指して」～食生活ゴミ減少に向けて～

本単元で育成する資質・能力

思考力・判断力・表現力 主体的に学ぶ力 他者とかわる力
社会貢献力 自己形成力

題材について

○題材観

本題材は、中学校学習指導要領 技術・家庭科(家庭分野)内容B「食生活と自立(3)ウ」について指導するものであり、食生活を取り巻く課題について考えることを通して、よりよい食生活を目指して 解決策を工夫し実践していこうとする態度と能力を育成することをねらいとしている。また、内容D「身近な消費生活と環境(2)ア」にも関連しているため、食生活が環境に及ぼす影響についても考えるきっかけとさせたい。

○生徒観

本題材の学習に入るに当たって実施したレディネス・チェックの内容と結果は次のとおりである。
(調査対象：104・10R 40名)

調査項目	肯定 (%)	否定 (%)
食生活に関するニュースに興味がありますか。	70	30
食生活を取り巻く諸問題に関心がありますか。	55	45
食生活ゴミの問題に関心がありますか。	55	45
食生活ゴミを減らそうと意識して生活していますか。	65	35
生活の中で食生活に関するゴミを減らす工夫や努力をしていますか。	55	45

このクラスでは、食生活に関するニュースへの関心は比較的高いが、食生活を取り巻く諸問題や食生活に関するゴミの問題については関心の有無が約半数ずつである。また、食生活に関するゴミを減らそうと意識して生活している生徒は半数より多いが、そのための工夫や努力を実践している生徒は約半数に減少している。この結果から、食生活を取り巻く諸問題や食生活に関するゴミの問題がよりよい食生活につながっていることを理解できていないという課題がうかがえる。また、生活の中で実践することの重要性が十分意識できていないという課題も見られる。

○指導観

指導にあたっては、特に次の3点について工夫して指導する。

- ①「100年後のゴミ0の福山を目指そう」という目標を掲げ、できるだけ身近な例をあげることを通して、食生活を取り巻く諸問題や食生活と環境の関わりに関心を持たせる。
- ②福山市民に訴えるためのCM作成を行うことを通して、食生活に関するゴミの問題についての学習に対して意欲や関心を高める。
- ③少人数でのグループ活動の中で一人ひとりの責任を明確にすることを通して、一人ひとりの生活のあり様が100年後の福山ゴミ0を実現し、よりよい食生活につながることを理解させる。

題材の目標

- (1) 食生活と環境の関わりについて理解し、環境に配慮した食生活を工夫することができる。
- (2) 食生活を取り巻く問題に関心を持ち、課題解決に向けて取り組んだことをまとめたり、発表したりすることができる。

題材の評価規準

ア 生活や技術への 関心・意欲・態度	イ 生活を工夫し創造 する能力	ウ 生活の技能	エ 生活や技術について の知識・理解
①自分や家族の食生活が環境に与える影響について関心を持っている。 ②環境に配慮した食生活を実践しようとしている。	①環境に配慮した食生活を送るために必要なことは何かを具体的に考え、工夫している。	①環境に配慮した食生活を送るための具体的な方法をわかりやすくまとめ、発表できる。	①食生活と環境とのかかわりについて理解している。 ②環境に配慮した食生活に関する知識を身につけている。

資質・能力と評価の観点とのかかわり

本校の育てようとする資質・能力				評価の観点			
				関	工	技	知
知識							○
スキル	思考力・ 判断力・ 表現力	思	①学習したことを使って、自分の考えをまとめる力 ②根拠をもとに、正しい判断をする力 ③よりよい解決のため、いろいろな見方・考え方を持つ力 ④自分の考えを相手が納得できるよう分かりやすく伝える力	○	○	○	○
意欲 態度	主体的に学ぶ力	主	①自ら考え、判断し、行動しようとする力	○			
価値観 倫理観	他者とのかかわる力	他	①他者と協力（協働）して、課題を解決しようとする力 ②他者との関わりを通して自分の考えを深めたり広げたりする力		○	○	
	社会貢献力	社	①地域のよりよい社会のために、何をすべきかを考え実行しようとする力		○	○	
	自己形成力	自	①前向きにチャレンジし、より自律・自立した人間になろうとする力 ②自らの考えや意見を持つ力	○			

Ⅰ 学習内容とⅡ学習活動、Ⅲ題材として育てたい資質・能力のつながり

Ⅰ 食生活と環境の関わりについて学習し、	Ⅱ 食生活に関するゴミを減少させる方法を工夫し発表
することを通して、	Ⅲ 自ら考え、日常生活の中で問題解決のために行動しようとする態度を育成
する。	

題材の終末におけるパフォーマンス評価

パフォーマンス課題	評価基準	
“100年後ゴミ0の福山”を目指して、食生活ゴミを減少させる方法を工夫し、福山市民に訴えるためのCMをつくろう。	A	食生活に関するゴミの例を複数個考えることができ、具体的な減少方法を工夫して効果的なCMを作成している。
	B	食生活に関するゴミの例をあげて具体的な減少方法を工夫し、CMを作成している。
	C	食生活に関するゴミの減少方法をあげて説明することができる。

指導と評価の計画

時	学習過程	学習内容	評 価					
			関	工	技	知		
1	課題の設定	食生活を取り巻く問題にはどのようなことがあるか話し合い、ワークシートにまとめる。	○				食生活を取り巻く問題について関心を示している。アー① (ワークシート)	◇資質・能力育成場面【資質・能力】 ◆資質・能力評価場面【資質・能力】(評価方法)
	情報の収集	新聞やニュースなどを参考にして、食生活と環境の関わりについての課題を収集する。				◎	食生活と環境の関わりについて理解している。エー①② (ワークシート)	◇グループでの話し合いの中で考えを深めている。【主一①, 思一①】
2	整理・分析	特に食生活に関するゴミについての現状をまとめ、食生活に関するゴミ減少のための具体的な方法を工夫する。		◎			食生活に関するゴミの減少方法を工夫している。イー① (机間指導)	◇グループで活発に意見交流する。【他一①】 ◇自分なりの考えを持つ。【思一①②③】
3	まとめ・表現・創造	食生活に関するゴミを減少させるための具体的な方法を工夫し、訴えるためのCMを作成する。【本時】		◎	○		食生活に関するゴミの減少方法について効果的なCMを作成している。イー① ウー① (実技)	◇グループで協力して作成する。【思一④】 ◆【他一②】【社一①】(実技)
	振り返り	CM発表を聞き、家庭で実践できそうな方法をまとめる。【本時】	○				具体的な実践方法をまとめている。アー② (ワークシート)	◆【自一①②】【思一①】(ワークシート)

本時の学習

(1) 本時の目標

食生活に関するゴミを減少させるためのCM作成を通して、食生活と環境の関わりについて考えさせる。

(2) 準備物

ワークシート、キッチンタイマー、ホワイトボード、マジック

(3) 学習展開 (3限目/3)

まとめ・創造・表現

実行

振り返り

	学 習 活 動	指導上の留意点	評価規準 (評価方法) 【資質・能力の評価】
導入 (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ・前時の復習 ・CMの構成を確認する。 ・学習のねらいの確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・CMのパターンや構成を調べておくよう、前時に課題を出しておく。 ・わかりやすいCMにするためのポイント <ul style="list-style-type: none"> ・テーマがわかりやすいこと ・表現方法の工夫 (芝居系・ナレーション・ダンス系・歌系・お笑い系など) ・ストーリー性 ・表情 等 	
	【本時のめあて】 福山市民に食生活に関するゴミの減少を呼びかけるCMをつくろう。		

展開 (40分)	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活ゴミを減少させるためのアイデアの考案と意見交流 (J)…じっくり考える) 	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活に関するゴミの具体例を考えさせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・生ゴミ・加工食品の容器や外袋 ・トレー・牛乳パック・レジ袋 ・食べ残し・バイキング… ・ゴミ分別 ・日常実践しているアイデアを想起させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・エコバッグ・エコクッキング・コンポスト ・生ゴミの水切り ・リサイクル… ・実現の可否などの条件は付けず、できるだけたくさんアイデアを考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えをわかりやすく伝える。(机間指導) 【思—④】 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・CMのテーマ決定 	<ul style="list-style-type: none"> ・全員活躍の場を確保するために少人数の学習班(4～5人)で作成させる。 ・テーマは他の班と同じでもよいので、表現方法を工夫させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・CMの条件を知らせておく。 CM対象：福山市民、制限時間：15秒以内 ひとり一役以上で全員セリフあり。 ・ポスター・キャッチフレーズ・小物使用など、表現方法の工夫を促す。 ・福山市民に訴えるためのCMであるというめあてを明確にさせ、必要に応じて軌道修正する。 	<ul style="list-style-type: none"> イー①， ウー① 食生活に関するゴミを減少させるための方法を具体的に考える。(実技) 【社—①】【他—②】
	<ul style="list-style-type: none"> ・CMづくり・発表練習 (H)…はっきり表現する) 	<ul style="list-style-type: none"> ・CM発表方法 1 挨拶→2 テーマ発表→3 テーマ設定の理由→4 CM発表→5 挨拶 	<ul style="list-style-type: none"> ・CMの評価の観点を考えながら視聴させる。 <ol style="list-style-type: none"> ①効果はありそうか。 ②新しい視点での提案か。 ③誰でも実行できそうか。 ④継続して実行できそうか。 	
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ・発表を参考にして、自分で実践できそうなゴミ減少方法をまとめる。 (K)…くり返し挑戦する) 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭での実践を課題として課すことにより、繰り返しや継続の大切さに気付かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ア—② 自分の生活に即した具体的な実践方法を2つ以上考える。(ワークシート) 【自—①②】【思—①】 	